

令和2年度ふくしまの未来をひらく読書のカプロジェクト 読書活動支援者育成事業南会津地区研修会

日 時：令和2年8月4日（火）：10：20～15：20
会 場：只見町 朝日振興センター

【ばんげ読み聞かせの会の皆様による実演と講義】

- ◇大型絵本・紙芝居・朗読・からくり、それぞれのよさがわかり、良かった。おすすめブックリストも参考になった。
- ◇いつも悩んでいた選書のポイントがわかって良かった。
- ◇朗読は、読み手の雰囲気と間などで想像がどんどん膨らむ、ということを実感しました。
- ◇おはなし会のことをもう少し聞いてみたかったです。
- ◇高校生に読み聞かせの指導をして、施設を訪問して実演するのがいいと思いました。本に興味を持たせるのにいいと思う。
- ◇読む速度やボリューム等、勉強になりました。訛りがリアルで良かったです。



【齋藤工三先生の講義と演習 ～子どもたちが自分で開けたくなる“本の窓”をつくろう～】



- ◇皆さんと一緒に制作と本を楽しむことができました。
- ◇他の人がつくった帯を見るのが楽しかったです。
- ◇本の魅力や価値を考える良い時間になりました。
- ◇本をわかりやすく紹介するのは大切ですね。帯を大切にします。
- ◇一言で内容を捉える文を書く難しさがわかり、大変でしたが楽しかったです。

◇できないのでは？と思ったが、はじめてみたら楽しさに変わっていたのに驚きました。癒やされたあ。

◇読んでほしい本を手にとってもらうには…、一冊に対してこんなに考えたことはなかったかも…。工三先生のアドバイスで助かりました。



【情報交換】より

- ◇どの読み聞かせグループも同じ問題を抱えていることがわかりました。教育委員会や学校の先生方からもっと働きかけて、ボランティアグループをうまく活用してほしい。
- ◇校種や立場を越えて様々な話を聞くことができました。勉強になりました。

情報交換はためになる！
悩みはみんな同じだね！

【本研修会を通しての感想】

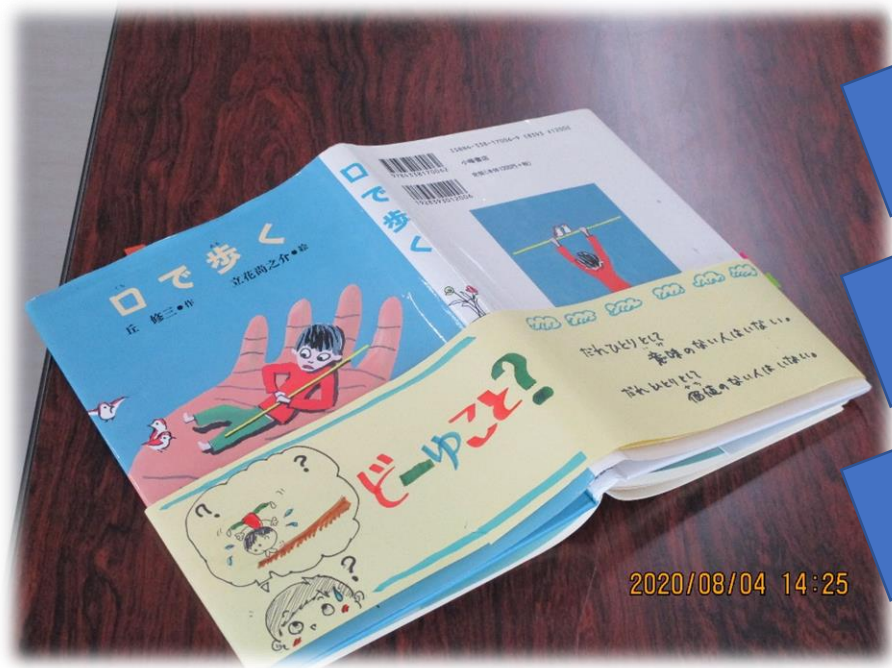
- 図書の研修会は読み聞かせなど実演がとても楽しみです。今回は帯づくりということでどうなるかと思いましたが、楽しかったです。
- 私たちも学校だけでなく、各施設に出向いて活動できるようになればいいなと思っています。
- 活動の時間が多く楽しかったのですが、齋藤先生の豊富な実践経験をもっとお聞きしたかったです。
- 全体的に和やかな雰囲気でもかったです。他の団体の活動は参考になりました。活動が再開されたら生かしていきたいと思います。



こんな研修会があったらいいのになあ… 貴重な御意見ありがとうございます！

☆読み聞かせボランティアを行う中で、いつも自分の読み方でいいものかと不安を感じています。基本的な読み方や技法を学ぶ機会があると参考になります。

☆本の管理（修理）、図書館の管理法などわかりやすく教えていただけるような研修会があれば参加したいと思います。



リズムよく！

キリよく！

だいたいつかめる！

読書や読み聞かせには、悪いことは1つもない！いいことばかりです！

これからも子どもたちに本のよさを伝えていきましょう！